

豊漁・安全を祈願

東九州伊勢えび祭り
9月2日から延岡、佐伯市で

延岡観光協会（谷平興）佐伯市観光協会（橋本正）取り組む「東九州伊勢えび祭り」と大分県の「恵会長」が県境を越えて「び海道・伊勢えび祭り」の2



イベントの盛況を願い、「エビ、エビ、オー」と掛け声を上げる参加者
(佐伯市蒲江の仲川原集会所)

019」の豊漁・安全祈願祭が26日、佐伯市蒲江であった。伊勢えび漁解禁の時期に合わせて毎年実施しており、16回目を迎える今年の祭りには両市の27店舗が参加。9月2日から11月30日までの期間中、伊勢えびのコープ料理提供やスタンプラリー、フォトコンテストなどで海道筋の食をPRする。

祈願祭は、西野浦の早吸日女（はやすひめ）神社であり、両協会の関係者ら約50人が参列。神事を行い、伊勢えび漁の安全と豊漁を願った。

引き続き、地元集会所で交流会があり、参加店舗を代表して民宿紺碧（こんぺき）の甲斐宏明さん（36）延岡市須美江町と、かまへイーターパークの富沢恭一郎さん（34）佐伯市蒲江に、谷平代表理事と橋本会長から認定証が手渡された。